

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の火災による避難訓練のみ実施。近年は、地震や洪水の被害も多発しているが、防災訓練の実施がない。	防災訓練、発生時の対応手順確認の実施。	運営推進会議の際に、発生時の対応手順等を一緒に確認するなど、できることから取り組む。	6ヶ月
2	47	全職員が入居者様の内服薬の目的や内容を把握できていない。	全職員が薬の基礎知識を身に着ける。	定期的に、薬剤師による研修会を開催し、薬によっては禁止食品があることへの理解、正しい内服介助の行い方等、基礎的な理解が徹底できるよう、取り組む。	12ヶ月
3	34	研修を受けていても、入居者様の急変や事故発生時に慌てる職員がいる。	ホーム内研修にて、落ち着いて対応できるよう知識と実技を身に着ける。	「転倒したとき」「誤薬したとき」「嘔吐したとき」「熱が出たとき」等、細かくテーマを分けて研修を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。